

平成 29 年度 北海道立生涯学習推進センター研修事業  
課題対応型学習活性化セミナー（道南会場） 事業報告

I 事業の概要

研修テーマ 地域づくりにおける学びと気づきの大切さ

- 1 趣 旨 現代的・社会的な課題解決に向けた地域住民の主体的な行動を促す学習活動を活性化するため、新たな学習スタイルの創出や他機関や団体との連携・協働を含めた具体的な方策に関わる専門的な知識や技術の習得に関する研修を行う。
- 2 主 催 北海道立生涯学習推進センター  
胆振管内教育委員会連絡協議会  
胆振管内社会教育主事会
- 3 期 日 平成 30 年 1 月 26 日（金）
- 4 会 場 むろらん広域センタービル 3階会議室
- 5 参加対象 市町村及び市町村教育委員会職員・各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員等）・社会教育関係団体職員・生涯学習関連施設職員・民間団体（NPO、企業等）関係者 等
- 6 参加状況 27 名（社会教育関係職員 26 名、社会教育関係職員以外 1 名）

7 日 程

10:00	10:30	12:00	13:00	15:15	15:30	16:00
受付	開会	基調講演	昼食・休憩	情報交換・協議	閉会	個別相談

8 活動の概要

(1) 基調講演「地域創生 知り気づきから実践の重要性 ―知識を知恵へ―」

【講師】一般社団法人日本事業構想研究所代表理事 木村俊昭氏

【内容】 地域づくりを考える上で大切なことは、まち全体をどのようにしたいのかを考え、そのために誰がどのような役割を担い、どのように地域に関わっていくことが必要なのかを考える「全体最適化」の視点を持つこと、そのためには自分自身が目指すまちづくりに向けてのストーリーを持つことが大切であることをお話いただいた。

また、全体最適化を図るための行政の役割は、「現場に足を運び情報を共有すること」、「誰にどんなことを担ってもらうのか役割分担を考えること」、「その人たちの出番をつくりだすこと」、「事業構想をすること」、「その事業を継続できるようにすること」であることなどを、自身の公務員としての経験や、現在関わりを持っている地域づくりの取組などに基づき、具体的な事



例を交えながらお話いただいた。

参加者は、自分がどの分野の何をどこまで明らかにし、どこからを次世代に託すのかを考えることの大切さを学ぶことができた。

(2) 情報交換・協議「“気づき”や“主体的な行動”を促す方策を探る」

【進行】胆振管内社会教育主事会事務局長 宮下 圭 氏  
道立生涯学習推進センター主査 為広 千里

【内容】グループに分かれ、基調講義をヒントにしなが、住民の気づきや行動を促すための方策や連携・協働を進めるコツ、自分たちに行えることや必要なことを協議した。

グループごとに内容を模造紙にまとめた後、全体で交流を行った。その中で、「事後を見据えた事業計画をする。」「団体と団体をつなげる取組をする。」など、各自の今後の展望なども交流し、本研修で得た気づきや考えを実践に移していくことの大切さを確認した。



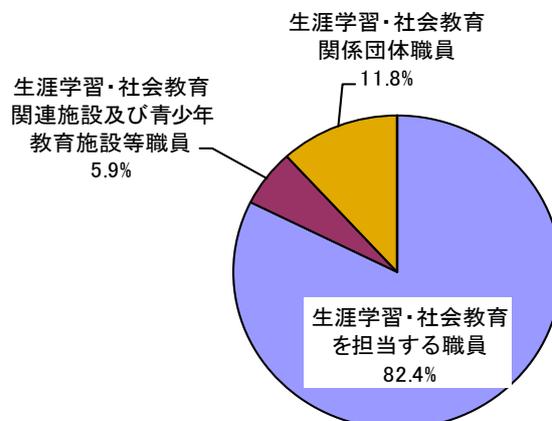
## II 事業の満足度

1 本講座参加者数 27名

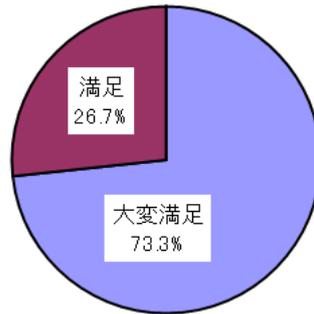
(内訳) 社会教育関係職員の参加者数 26名 (96.2%)  
社会教育関係職員以外の参加者数 1名 (3.8%)

2 アンケート対象者数 27名 回答者数 17名 (回収率 62.9%)

参加者(所属)状況



### 3 講座全体をとおして



総合満足度

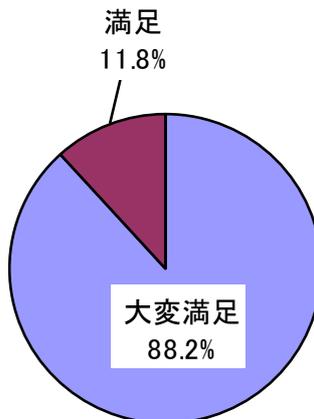
大変満足・満足  
100%

#### 【参加者の主な声】

- 木村先生の講演がとてもポジティブで楽しい話だった。もっと聞きたかった。
- 木村先生の講演の中で、とても勉強となることが多くあったので、よい経験となった。
- 木村先生の講演がとても刺激的だった。それをもとにグループで話せたのでよかった。
- 木村先生の講演、グループワークともに満足。
- 気づきから実践へと結びつく内容だった。
- 貴重な情報提供と情報交換ができた。

### 4 研修プログラムの内容について

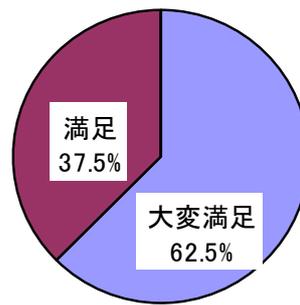
#### (1) 基調講演「地域創生 知り気づきから実践の重要性 —知識を知恵へ—」



#### 【参加者の主な声】

- 事業や計画を実施する中での視点について、目標達成に向けたストーリーが重要であることを学んだ。
- 問題点を正しく把握しながら、事業をポジティブに考えて行動に移していく必要性に気づくことができた。
- 自分とは違う視点の話を聞くことができてよかった。
- 「ストーリー」をつくる話に、とても納得できた。
- 現場主義、たくさんの人とコミュニケーションをとることの重要性を再確認できた。
- 身近な視点でおもしろく、分かりやすかった。たくさん気づきがあった。
- 仕事の整理について、効率よく時間を短縮する考え方が参考になった。
- 自分自身や周囲では考えつかない視点を獲得できた。
- 地域づくりのマネジメントを学ばせていただいた。有意義だった。もっと話が聞きたかった。
- 公務員の役割を根本から知ることができた。

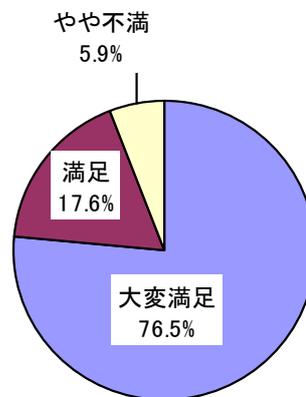
(2) 情報交換・協議「“気づき”や“主体的な行動”を促す方策を探る」



【参加者の主な声】

- 様々な視点での意見を聞くことができた。
- 他市町村の現状を聞きながら、今後の自分の方針を定めることができてよかった。
- ほかの参加者の方々の考え方などを知ることができてよかった。
- 他市町村の方々と意見交換でき、有意義な時間を過ごすことができた。
- 考え方の気づきに結びついた。
- 小さな一歩でも進むことの大切さや、全体的なストーリーを描いて何をすべきか考えることができた。
- 貴重な情報交換ができた。貴重な場を設けていただいてありがとうございました。

5 講座の運営について



【参加者の主な声】

- 全体を通して貴重な研修ができた。ありがとうございます。
- 来てよかったと思うことができた。
- また開催していただきたい。
- 全体の構成がよかった。
- 円滑な運営でよかった。
- 会場の会議室の場所が分かりにくかった。

6 その他、本講座をとおして気づいた点

【参加者の主な声】

- 研修会は、普段の仕事では得られない刺激や考える時間を生んでくれる空間なので、今後も積極的に参加していきたい。
- 学びが深まるよい研修会だった。